

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300088
事業所名	グループホーム なごみの郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	散歩で挨拶を交わしたり定期のボランティアの訪問がある。施設の花火大会に子供会を招待している。町内会のふれあい活動では、防災教育やAED使用法を学び、終了後にグランドゴルフで交流している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回開催し、行政や町内会の代表者、民生委員や家族代表が参加をしている。状況報告の他、災害時の取り組みや地域について意見交換等をしている。また、情報収集の場となっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の地域ふれ合い活動を行なっている。また市から研修案内があり、職員が参加をしている。市や地域包括支援センターが運営推進会議に参加しており、ホームの現状を把握して助言する等協力関係にある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	来所し面会する家族が多く、直接要望を開き取っている。また、家族会に多数の参加がある。定期的なホーム便りを発行して情報提供をしている。イベントが多く、家族がホームを訪れる機会となっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	